

画像検査	X線検査	○			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CT検査				○						○	○	○		○	○

※ 感染症に関する検査について

通常の血液検査の他に、免疫血清学検査（梅毒定性や HIV 抗原抗体など）を行います。この検査を行う理由は、あなたから採取した骨髄液に含まれる細胞を培養するにあたり、他の患者さんの細胞との相互感染を防ぐためです。もし、いずれかの検査で陽性になった患者さんは細胞培養を行うことはできません。この場合、本臨床試験に参加することはできませんが、その検査結果についてのプライバシーは守られ、外部に伝わることはありません。

※ 放射線学的検査について

病気の状態を正確に理解するために下記の検査を行います。

- ・ 手根骨レントゲン検査
- ・ 手根骨 CT 検査：壊死領域の範囲及び海綿骨の状態及び量を評価するために受けていただきます。



## 8. この治療法の予想される効果と副作用

### 〈予想される効果〉

この治療法により、細胞移植を行わない血管柄付き骨移植術より早く、かつ広い範囲の骨の再生が起きることが予想されます。

### 〈予想される副作用〉

治療中に以下の副作用がおきる可能性があります。